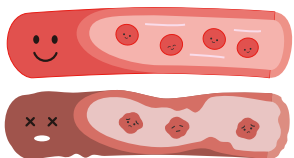


# 脳卒中・ 心臓病の薬

脳卒中・心臓病の治療にはいろいろな薬を使用します。使っている薬を知ることが、治療をよく理解する上で重要です。

## ① 動脈硬化を抑える薬

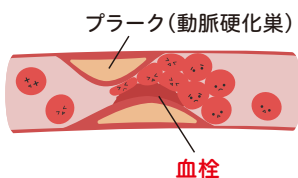
脳卒中・心臓病の原因の一つに血管が硬くなる動脈硬化があります。動脈硬化の進行を抑えるため、血圧、血糖、コレステロールを下げる薬を使います。



- 血圧の薬
- 血糖の薬
- コレステロールの薬

## ② 血栓を予防する薬

脳や心臓の血管が血栓（血の塊）で詰まってしまうと、脳梗塞や心筋梗塞を発症します。血管が詰まってしまうないように血液さらさらの薬を使います。



- 血液さらさらの薬

## ③ 心不全の悪化を予防する薬

心臓の病気によって、心不全になると、むくみや息苦しさが出てくるため、利尿薬などで体にたまった水を排泄させます。また、心臓がこれ以上悪くならないように心臓を守る薬を使います

- 利尿薬
- 心臓を守る薬

## 1 動脈硬化を抑える薬

### 血圧の薬

良好な血圧を維持するために、複数の薬を組み合わせることがあります。自分の血圧の目標値は主治医と確認しましょう。低血圧や立ちくらみなどが起こった場合は、医師、薬剤師に薬の調整が出来ないか相談しましょう。



### 血糖の薬

糖尿病のタイプに合わせて薬を使い分けます。低血糖時には、「は・ひ・ふ・へ・ほ」の症状が出る場合があります。低血糖のときどうするか、具合が悪くご飯を食べられないときに、薬を続けるかやめるかは、一度、主治医と相談しましょう。

#### 低血糖時の症状

- は…… 腹が減る
- ひ…… 冷や汗が出る
- ふ…… 震えがくる
- へ…… 変な言動
- ほ…… 放っておくと昏睡

### コレステロールの薬

良好なコレステロール値を維持するためには、複数の薬を組み合わせることがあります。LDL-コレステロールの目標値は主治医と確認しましょう。非常にまれに筋肉痛や、褐色尿が出る場合がありますので、異常を感じたら医師、薬剤師にご相談ください。



## 2 血栓を予防する薬

### 血液さらさらの薬

血栓の原因によって薬を使い分けます。血が固まりにくくなるため、転んだり、怪我をしないようご注意ください。血便や血尿、麻痺、言葉が出ない、激しい頭痛などがあれば受診しましょう。

## 3 心不全の悪化を予防する薬

### 利尿薬

尿量を増やして、主に体のむくみを取り症状を改善します。効きすぎると脱水になりますので、のどが渴いたときは水分補給が必要です。体重やむくみの変化を確認しましょう。

### 心臓を守る薬

心臓を守るために高血圧や糖尿病でなくても血圧、脈、血糖を下げる薬を使うことがあります。効果を実感しにくいですが、寿命を延ばす大切な薬です。低血圧や立ちくらみなどが起こった場合は、医師、薬剤師に薬の調整が出来ないか相談しましょう。

お薬の処方方は医師と患者さんと一緒に作り上げていくあなただけのための治療法です。治療を受ける方やご家族がその治療を理解して、納得して服用することが一番重要です。もし、不安や心配があれば、一度、医師や薬剤師と相談してみてください。一緒によりよい治療法に変更することができるかもしれません。

